



やっぱり「改ざん」だった 9年間にも及んだ 車輪・車軸取付け圧力データ



JR 東日本経営の思考は もはや正常と言えない事態

JR 東日本は「社内の基準で安全が確保されていた」ことを理由に国への報告や世間への公表を行わなかったものの、国土交通省は「安全確保の仕組みを根底から覆す行為だ」として、JR 東日本の経営判断を真っ向から否定しています。

さらに当時、組合からこの問題を指摘するも「改ざんではなく修正である」とした上で「安全性に問題ない」と書き換えを繰り返していました。

**どうか、もう一度、真の「安全第一」を
安全・顧客・現場軽視の姿勢を改め、
公共交通機関としての責務を果たすべきだ!!!**

国土交通省 「特別保安監査」実施へ

当時の労働組合が「改ざん」を指摘するも
頑なに「修正」と一点張りしたJR東日本